

様式第1号

委員推薦書（個人推薦用）

1 被推薦者（推薦を受ける者）

海区名 (推薦する海区)	1 東部海区
	2 西部海区

委員の 区分	1 漁業者又は漁業従事者
	2 学識経験者
	3 中立

フリガナ	カイク タロウ		職業
氏名	海区 太郎		漁業（ホタテ養殖業）
住所	〒 038-8570 青森市長島一丁目1番1号 (TEL 012-111-0000)		
生年月日 (年齢)	昭和30年 1月 1日 (65) 歳	性別	<input checked="" type="radio"/> 男 <input type="radio"/> 女
経歴	期間	事項（学歴・職業・職名・役職名等）	
	昭和45年4月～昭和48年3月	〇〇高校	
	昭和48年4月～昭和52年3月	〇〇大学	
	昭和52年4月～昭和55年7月	〇〇工業株式会社勤務	
	昭和55年8月～	〇〇漁業協同組合 正組合員	
	平成5年4月～平成7年3月	〇〇漁業協同組合 定置部会長	
	平成11年4月～	〇〇漁業協同組合 理事	
	平成24年4月～	青森県西部海区漁業調整委員会 委員	
漁業経営（漁業従事） の状況	・ 漁業種類	ホタテ養殖業、刺し網漁業、釣り	
	・ 年間従事日数	120日	
漁業者又は漁業従事者で あるか否かの別	<input checked="" type="radio"/> 該当する	・ 該当しない	

2 推薦者（複数人が推薦する場合はその代表者）

フリガナ	ムツ カズオ		職業
氏名	陸奥 一郎	※2人目からは【別紙】に記載	ホタテ養殖業
住所	〒 030-XXXX 青森市△町二丁目2番〇〇号 (TEL 012-222-〇〇〇〇)		
生年月日 (年齢)	昭和25年 7月 7日 (70)歳	性別	男 女
推薦の理由 (200字程度)	(例)		
	〇〇年間、ホタテ養殖業に従事しており、現場に精通している。		
	ホタテ養殖技術の改良に熱心に取り組み、安定した生産を上げている。		
	西部海区の沿岸漁業協議会の会長であり、調整能力に優れている。		
	西部海区漁業調整委員会の委員の経験者である。		
	以上から、西部海区漁業調整委員として推薦する。		
<p>(あて先) 青森県知事</p> <p>1 私は、被推薦者を（1 東部海区 2 西部海区）漁業調整委員として推薦します。</p> <p>2 2 漁業法第139条第2項及び農林水産省令第47号（漁業法施行規則の全部を改正する省令）第45条第1項第1号及び第2号の規定に基づき、この推薦に関する情報を公開することを同意します。</p> <p>令和 2年10月30日</p> <p>氏名（自署） 陸奥 一郎</p>			

3 被推薦者（推薦を受ける者）の同意

<p>(あて先) 青森県知事</p> <p>1 (1 東部海区 2 西部海区) 漁業調整委員の推薦を受けることに同意します。</p> <p>2 募集要領に掲げる資格を満たしており、本申込書に記入した内容に相違ありません。</p> <p>3 青森県が申込書に記入された内容に係る確認を行うため、必要に応じて関係機関に照会することに同意します。</p> <p>4 漁業法第139条第2項及び農林水産省令第45条（漁業法施行規則の全部を改正する省令）第1項第1号及び第2号の規定に基づき、この推薦に関する情報を公開することを同意します。</p> <p>令和 2年10月30日</p> <p>氏名（自署） 海区 太郎</p>			
--	--	--	--

